

6/10 3.7



沖縄県の玉城デニー外務省を訪れ、長射程
知事は9日、防衛省とのミサイルなど、政府
が安保3文書で保有を
明記した敵基地攻撃能
力を有した兵器の県内

防衛省への要請後、記
者団の取材に応じる玉
城デニー知事（9日、
東京・市谷の防衛省内）

配備に反対する要請書
を提出しました。

要請書は、政府が安
保3文書に明記する沖
縄県を含む南西諸島へ
の抑止力強化がかえっ
て地域の緊張を高める
と指摘。自衛隊の急激
な配備拡張により、沖

敵基地攻撃兵器は不要 デニー知事、沖縄配備反対要請

基地の整理縮小と併せて検討することなどを求めています。

要請書を受け取った井野俊郎防衛副大臣は、「南西地域の防衛強化が重要であり、それを理解していただけますようしつかり説明していく」と述べました。

また同席した防衛省

の事務方幹部からは、「反撃能力（敵基地攻

撃能力）を有するミサ

イルの配備先はまだ決まっていないが、南西地域への部隊配備は抑止力になり、攻撃される可能性を減らすもの」との発言がありました。

要請後の会見でデニ

ー知事は、米軍の整理

縮小が進まない中で、

自衛隊整備強化の計画

が先行されれば過重な負担になると県民は不安に思つていると強調

しました。